

老朽損壊著しい小学校 プールの改修計画を問う

村尾明利 議員

町長 「学校プールのあり方検討委員会」で
議論、整備方針を検討する



問 第56回島根県消防操
法大会が本町で開催され、
輝かしい成績をあげまし
た。本町での大会開催で
得られた成果は。また消
防団、団員の士気の高揚、
町民の期待と信頼は醸成
できたか。

答 地元開催の意義をよ
く理解され、各分団長の
指揮のもと、立派な大会
運営ができました。この
事は今後の消防団活動に
おける大きな糧になった
ものと考えます。また、
地元町商工会、建設業協
会などのご協力により、
地元食材や宿泊施設の提

供、大会会場整備など、
奥出雲町の実力を広く発
信出来たと思えます。

問 操法大会に見られる
ような団員の実践的訓練
は、必要不可欠だが、そ
の達成度と競技としての
熟達度のかね合いをどう
考えるか。ヒートアップ
の懸念は。

答 県大会は一本勝負で
す。思わぬミスが出るこ
ともあります。結果は結
果として受け入れるとい
うことで町民の皆さんも
十分ご理解を頂きながら
消防団を盛り立て一層の
応援を賜りたいと思っ
ています。

問 団員の精神的・肉
体的訓練から防災知識や消
防機器の熟達・予防消防
に精通した学習・訓練の
機会を。

答 ポンプの効果的な運
用方法の座学及び実技講
習やAEDの使用メ
ソッドなど基礎的な救命講習
を定期的に受講するなど
防災意識の向上を図っ
ています。

問 横田地域の馬木・鳥
上・八川小学校のプール
は老朽損壊が著しい。鳥

上小学校のプールは今期
使用不可能でした。馬木
小学校ではアオコの発生
でたびたび使用を中止し、
その防除・対策に先生方
は悪戦苦闘されている。
町内小学校プールの今年
の使用実態は。

答 糸原教育総務課長
授業での使用について
は、児童数の多い学校で
は学級ごとであったり、
児童数が少なかったりプ
ールが設置されていない
学校では学校全体での使
用等で、延べ日数にはば
らつきがありますが、多
い学校では20日間、少
いところでも5日間で予
供一人当たりの授業とし
ての時間は確保されてい
る状況です。夏休み期間
中のプール開放ですが、
終わりは早くて8月10日、
長くて24日まで行われて
おり、平均しますと20日
間の使用です。

問 こうした実態に今年
は、どのように対応され
たのか。今後の対応、改
修計画は進んでいるのか。

答 糸原教育総務課長
鳥上、馬木の小学校プ
ールは大規模な改修が必

要で、専門家によると5
千数百万円から6千数百
万円の費用を要します。
鳥上は使用不可能で急遽、
横田小学校あるいは横田
公園プールを利用して
いただくためのバス代等を
予算措置して対応しまし
た。通常ダイヤでの利
用が不便で利用されませ
んでした。また、馬木、
八川小学校のアオコは教
育総務課からも担当が出
向き防除にあたりました。

町長 教育施設の改修計
画は、優先順位上、年間
を通じて使用する教室棟
を優先的に考えています。
しかし子供たちが楽しみに
している夏のプールで
すのでさまざまな対応を
していく必要があると思
っています。夏休み中
の保護者のプール監視や
学校側のプール管理も大
きな負担が伴うとの声も
あり、教育委員会に設け
た「学校プールのあり方
検討委員会」でプールの
改修・設置について十分
な議論をしていたとき、
整備方針を検討頂く予定
にしています。